

(新)ながさき漁村・漁港高度利用プロジェクト推進事業

事業の目的

【漁政課 予算額 13,142千円】

○漁村の雇用創出と漁家所得向上を図るため、県内漁業者の経営状況調査を行うとともに、水産業を核とした地域活性化プラン作成とそのための試験的取組を支援

事業の概要

核となる漁業と組み合わせる種々の取組を試験的に実施し各地域の特性に合った活性化プランを作成

漁村地域活性化プランの例

定置網漁業を核とした雇用創出型漁業の構築

<事業内容>

- ・地域協議会が実施する、漁村の課題整理や、試験的取組に係る経費を助成
- 実施主体：地域協議会
- 補助率：1/2
- ・県内漁業者の経営状況調査を実施

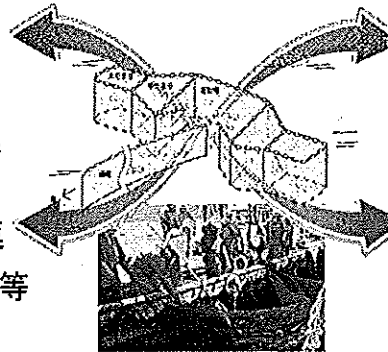
<事業実施の想定スケジュール>

定置網漁業の取組

- 効率的な運営
- ・複数の小型定置網を共同管理
(漁船の共同利用等でコスト削減)
- 直接取引の推進
- ・有益魚の生かし込み等による計画出荷
- ・小売業による一船買い

収益性を上げる取組

- 加工品の開発
- ・未利用魚を活用した新たな加工品を開発
- 観光型漁業の導入
- ・体験学習の実施
- ・漁家食堂



作業内容	H25年度	H26年度	H27年度以降
活性化プラン作成・実践	協議会設置 → 試験的取組		
		活性化プラン作成	活性化プランの実践

(新) 養殖業収益性向上緊急対策事業

【水産振興課 予算額 12,714千円】

事業の目的

- 漁業・養殖業の経営安定を図るため、貝藻類養殖の導入支援による経営の多角化や日本一を目指した養殖マグロの高品質化、「照り」がよい高品質真珠の養殖技術の開発により所得向上等を促進

事業の概要

<事業内容>

1 貝類・藻類養殖定着促進事業(1/2補助)

- ・漁船漁業者等が経営多角化のため、新規に貝類藻類養殖を開始する取組等を支援
- 対象: ヒジキ、マガキ(天然、シングルシード)、イワガキ

実施主体: 漁業者グループ

2 養殖マグロ品質管理技術開発事業

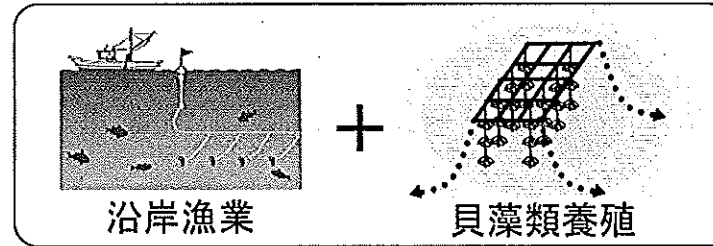
- ・日本一を目指した養殖マグロ高品質化の管理技術開発を産学官連携で推進
- (品質管理マニュアル策定等)

3 もうかる真珠づくり事業(1/2補助)

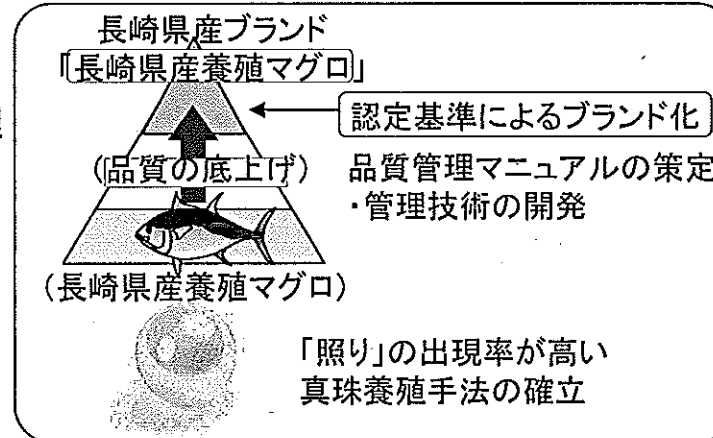
- ・高品質真珠の生産手法確立に向けた取組を支援

実施主体: 長崎県内真珠養殖組合

◆経営安定に向けた取組◆



◆高品質化に向けた取組◆



漁業者の所得向上

(新)水産バイヤー・トレード事業

【水産加工・流通室 予算額 26,907千円】

事業の目的

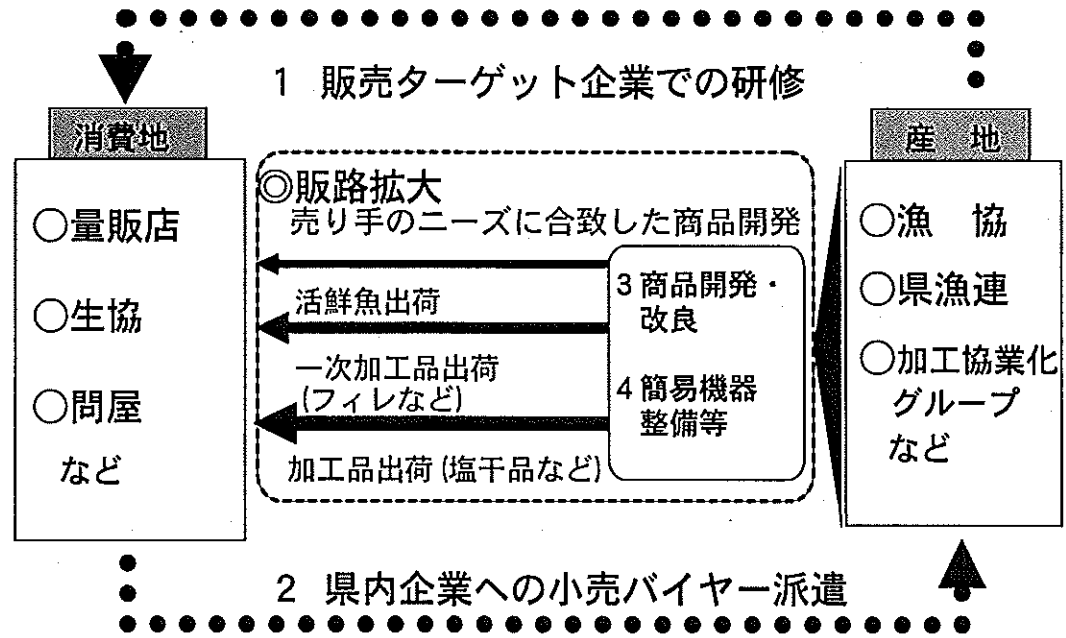
○県内漁協等が小売業とタイアップし、本県水産物の販路・販売額拡大を図る取組
に対し支援

事業の概要

産地側(漁協等)と販売企業双方の人的つながりを構築し、本県水産物の販路拡大を推進

<事業内容>

- 1 販売ターゲット企業での研修(1/2補助)
 - ・販売、営業知識・技術の習得
 - ・大都市圏の商品ニーズ把握など
 - 2 産地への小売バイヤー受入(1/3補助)
 - ・新商品の開発指導等に係る経費
 - 3 商品開発・改良(1/2補助)
 - ・未利用魚等を活用した加工品開発
 - ・一次加工品の開発など
 - 4 簡易施設・機器整備等(1/2補助)
 - ・商品開発に必要な簡易な施設整備
- 実施主体: 漁協等



鳥獣害に強い地域づくり総合対策事業

【農政課 予算額 1,360,314千円】

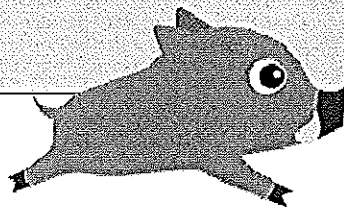
事業の目的

○イノシシなどの鳥獣による農作物被害を減少させるため、普及指導員・イノシシ対策A級インストラクターの指導のもと、地域ぐるみで取組む3対策を総合的に支援

事業の概要

(1)捕獲対策

- ・免許取得経費助成による狩猟免許所持者の拡大
- ・免許なし捕獲制度活用による捕獲体制の強化
- ・わな購入費補助(国庫・県単)
- ・捕獲報奨金予算枠の拡大
40,000頭(H24)→41,000頭(H25)
- ・イノシシ新規生息地における生息環境調査の実施
 $5,500\text{千円} \times 3\text{地区} \times 1/2 = 8,250\text{千円}$
実施地区: 壱岐、福江、小値賀

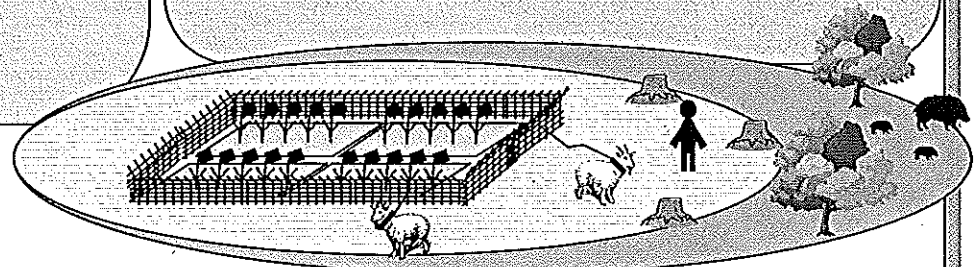


(2)防護対策

- ・防護柵整備費用補助 延長1,596km

(3)棲み分け対策

- ・ヤギを活用した緩衝帯整備
 $50\text{千円} \times 30\text{地区} = 1,500\text{千円}$
- ・ヤギステーション整備 700千円
実施地区: 小値賀町



(新) 農業経営力向上対策事業

【農業経営課 予算額 8,406千円】

事業の目的

○ 農業者の経営力向上を図るため、経営塾等のセミナーを開催し、将来の地域農業を牽引するトップリーダーを育成

事業の概要

【**地区別セミナー**】 4,980千円

県内13ヶ所、3回実施

対象: 青年農業者、認定農業者、先導的農業者等

20名選抜

【**青年経営塾**】 1,718千円

約20名、経営発展意欲が高い若手農業者

- ・ 農業経営の実践事例研究
- ・ ノウハウ習得のための講習
- ・ 経営プランのブラッシュアップ

卒業

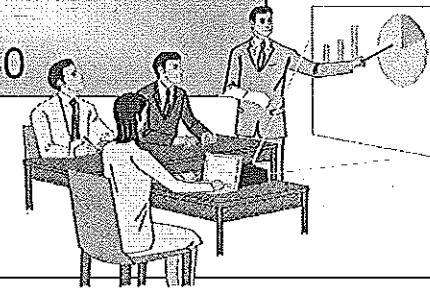
【**フォローアップ**】 H26～

経営塾の担当指導者のもと、経営プラン実践
状況報告、意見交換、討議、講義等

雇用を生み出す法人経営体・
地域農業を牽引する経営者の育成

法人経営体数

H22:240 → H32:340



農業分野への新規参入を目指す県内外の企業等

【**専門家による経営診断・助言**】 1,708千円

経営力強化に必要な専門家をアドバイザーとして登録し、相談内容に応じてアドバイザーを派遣

※ 専門家: 中小企業診断士等